

今週の需給実績と来週以降の需給見通しについて

平成24年8月10日
関西電力株式会社

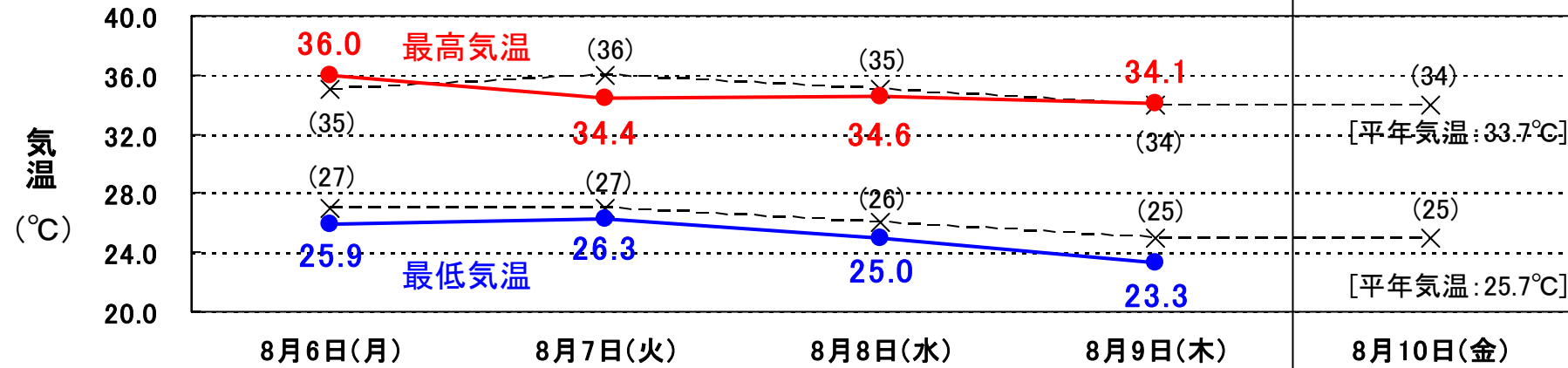
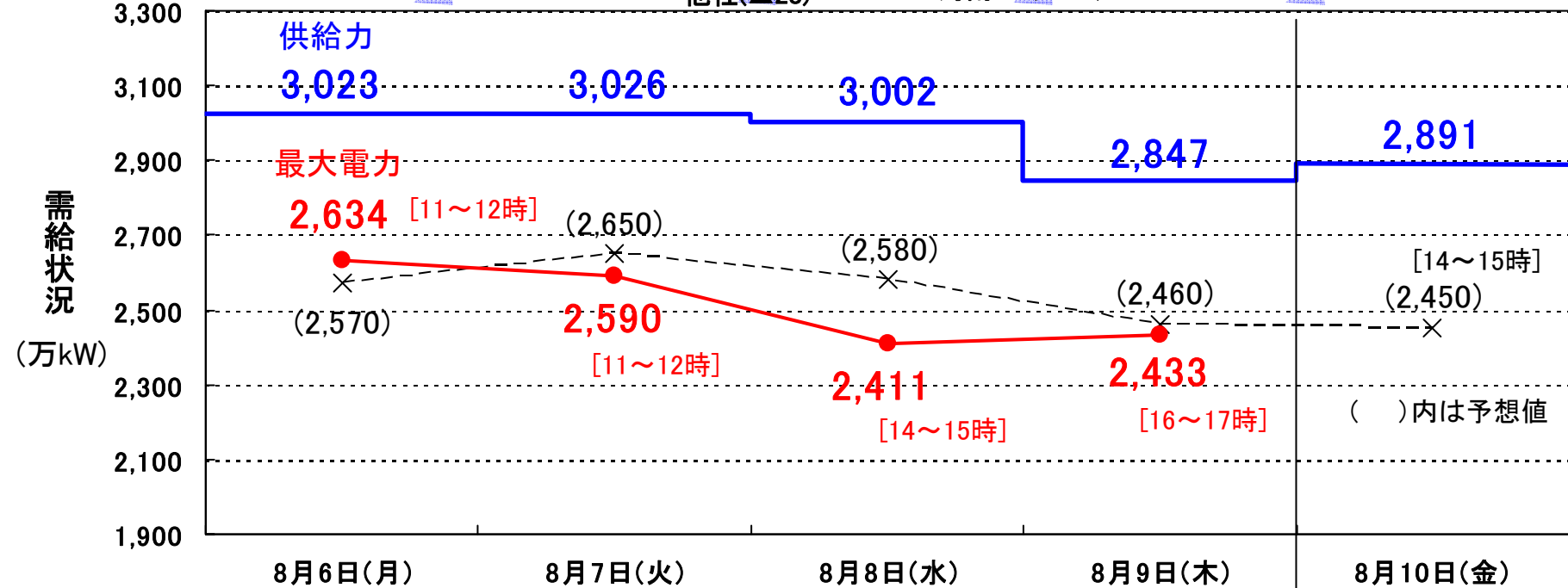
今週の需給実績と来週の需給予想について

1. 今週の需給実績
2. 来週の需給予想

今週の需給実績

主な供給力の増減

他社(+28) 相生1号起動 相生2号停止
 揚水(▲42)
 相生2G(+38) 揚水(+26)
 御坊1G(▲60) 他社(▲28)
 相生2G(▲38) 海南2G(▲45) 海南3G(▲60)
 海南4G(+60) 相生2号起動 相生1号停止
 赤穂2G(▲30)



翌日予想(当日補正)および実績 ← → 本日予想

来週の週間天気(予測)と想定需要



<日本気象協会より8/9(木)11時に受領した大阪のデータ>

日付	8/16(木)		8/17(金)	
天候				
天気記事	低気圧や前線が日本海を東進		太平洋高気圧の勢力が次第に強まる	
気温推移 (最高気温) (最低気温)				
平均気温 (°C)	29.5		30.0	
日射量 (MJ/m ²)	9		13	
想定需要 (万kW)	2,180		2,420	

来週後半は太平洋高気圧の勢力が次第に強まり、最大電力は金曜日の2,420万kWと想定

来週の需給予想

(発電端: 万kW)

		8月16日(木)	8月17日(金)	備考(8/16の状況)	
需要		2,180	2,420	—	
ピーク時間		16時～17時	14時～15時	—	
予想最高気温		33	34	—	
供給力		2,562	2,808	—	
(内訳)	原子力	236	236	—	
	火力	1,102	1,235	赤穂2号機出力抑制(▲15万kW) 相生1号機(38万kW)、2号機(38万kW)、3号機(38万kW)停止 海南1号機(45万kW)、2号機(45万kW)、4号機(60万kW)停止 海南3号機出力抑制(▲36万kW) 御坊1号機(60万kW)停止 出力向上運転織込み(10万kW)	
	一般水力	239	239	—	
	太陽光	0	0	—	
	揚水	371	432	全台稼働 運転必要時間による減(▲61万kW)	
	他社・融通	614	666	—	
	融通	中部	65	65	—
		北陸	6	6	—
中国		37	57	—	
でんき使用率		 85%	 86%	—	

来週の需給予想

【供給力の増減理由】


(発電端: 万kW)

	8/10⇒木	木⇒金	備考
原子力	0	0	—
火力	▲ 201	133	—
(内訳)	15	0	赤穂2号機出力抑制量が減ることによる増
	▲ 38	0	相生2号機の停止による減
	▲ 38	38	相生3号機の運転停止による増減
	▲ 45	0	海南1号機の停止による減
	▲ 36	36	海南3号機出力抑制量による増減
	▲ 60	60	海南4号機の運転停止による増減
一般水力	▲ 13	0	出水状況の変更による減
太陽光	▲ 1	0	天候の差による減
揚水	▲ 61	61	運転必要時間等による、供給力の増減
他社・融通	▲ 54	52	送電会社との調整による受電量の増減
合計	▲ 329	246	—

翌々週の需給見通しについて

翌々週の需給見通し

(発電端: 万kW)

		8月4週目 (8月20日から8月24日)	備考	参考(5/19公表時)
需要		2,670	—	2,987
ピーク時間		—	—	—
予想最高気温		36 ※	—	—
供給力		3,025	—	2,542
(内訳)	原子力	236	—	0
	火力	1,460	赤穂2号出力抑制(▲15万kW)を反映	1,472
	一般水力	236	至近の出水状況を反映	203
	太陽光	0	—	0
	揚水	432	需要と供給力から算定	223
	他社・融通	660	—	644
でんき使用率		 88%	—	▲14.9%

※期間中の日最高気温の最高値

8月、9月の需給見通しの更新について
(姫路ガスタービン1号、2号の運転開始を反映)
(赤穂2号出力抑制を反映)

8月、9月の需給見通し(姫路第一ガスタービン、赤穂2号反映)

(発電端:万kW)

		8月	9月	備考 8/3からの変更
5/19に公表した需要		2,987	2,902	—
8/10に更新した供給力		2,976	3,093	—
(内訳)	原子力	236	236	—
	火力	1,461	1,464	姫路第一ガスタービン1号・2号の前倒しによる増(8月:2万kW) 赤穂2号出力抑制による減(8月:▲13万kW、9月:▲15万kW)
	一般水力	203	186	—
	太陽光	0	0	—
	揚水	432	432	—
	他社・融通	644	775	—
需給ギャップ		▲11	191	—
		▲0.4%	6.6%	—

【供給力の増減理由】

	8月⇒9月	備考
原子力	0	—
火力	3	姫路第一小型ガスタービンの運転開始時期(日割り計算)等による差
一般水力	▲17	出水状況の変更による減
太陽光	0	—
揚水	0	—
他社・融通	131	送電会社との調整による受電量の変更
合計	117	—